



メック株式会社

証券コード：4971

第46期

株主通信

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで



MEC Business News

- 新事業所「尼崎事業所」の建設を決定
 - 「なでしこ銘柄」に選定されました
- P4

見てわかる
財務指標
P5



会社概要
株式の状況
P6~7



界面創造

Creating Surface Possibilities



金属表面処理技術を様々な用途に適用。 継続的に高い成長の実現を目指してまいります。



代表取締役社長 前田 和夫

第46期の事業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当期における世界経済は、米国で企業収益の増加等を背景に設備投資が活発化いたしました。また、中国を中心とするアジアでは成長率に鈍化は見えるものの景気は拡大基調であります。しかしながら、新興国では原油安やドル高などにより不安が広がっており、欧州ではギリシャ危機の再燃などにより景気は依然低迷しております。

電子業界では、ウェアラブル端末を含む多種多様なモバイル機器や「モノのインターネット」の普及で増大する情報通信量と通信速度に対応するため、これらに搭載される半導体の高集積化が一層進んでいます。当社はこうした技術トレンドや顧客ニーズを先取りする製品開発体制を一層強化。電子基板製造分野で培った「密着向上」「微細配線形成」等のコア技術をさらに

🔍 今期のポイント

- ▶ **スマートフォン、ディスプレイ、基地局、サーバ向け薬品の開発を加速し、販売を拡大しました。**
- ▶ **「アマルファ」の薬液開発および使用実績づくりに注力し、その結果、一部の携帯端末用筐体製造工程に使用される薬液として新規採用されました。**
- ▶ **アジア全般が好調。海外売上高比率が拡大しました。**

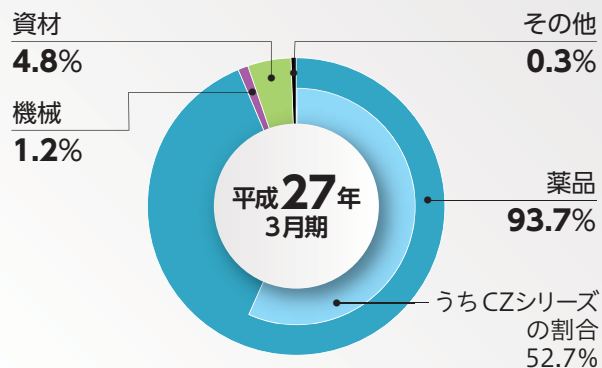
発展させ、様々な用途に適用していくことを中期目標に、高い成長の継続を目指してまいります。

今後ともなお一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

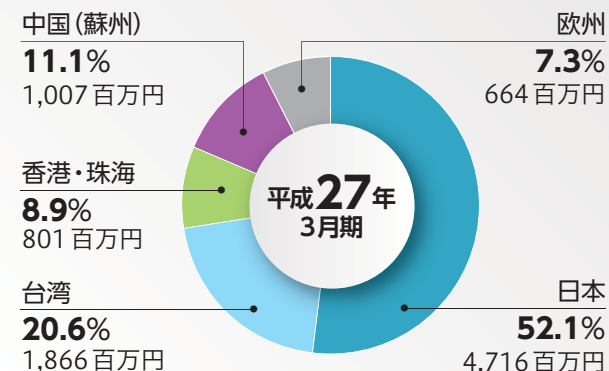
当期の実績

	平成26年 3月期	平成27年 3月期	増減
売上高(百万円)	8,003	9,057	13.2%増
営業利益(百万円)	1,421	2,008	41.3%増
経常利益(百万円)	1,551	2,129	37.2%増
当期純利益(百万円)	925	1,344	45.3%増
1株当たり 当期純利益(円)	46.09	66.98	—

売上高に占める品目別割合(%)



地域セグメント別売上高比率(%) / 売上高(百万円)



Q

当期の概況と業績について教えてください

A

スマートフォンやサーバ、ディスプレイが好調で増収増益に。

当連結会計年度のエレクトロニクス業界は、クライアント向けパソコンの需要があまり伸びないなか、サーバ向けは拡大。スマートフォンは成長の市場が中国中心に移行し、ディスプレイ関係は大型化、高画質化が進みました。

このような環境のもと、当社グループは中国や韓国、台湾などのアジア市場での販売拡大を積極的に進めてまいりました。特に、スマートフォンやサーバのパッケージ基板など、高密度・高多層な基板向けとして銅と樹脂との密着を飛躍的に向上させる「CZシリーズ」や高密度配線パターンを実現する「EXEシリーズ」の開発を加速し、販売を拡大。「フラットボンド」は、携帯電話用基地局やスーパーコンピューター等の高速伝送対応電子基板製造用に新規採用されました。

金属と樹脂とを直接接合する技術である「アマルファ」につい

ては、樹脂との一体成形のための金属表面処理ビジネスに向けて試作に取り組む一方、一部の携帯端末用筐体製造工程に使用される薬液として新規採用されました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、90億57百万円（前年同期比13.2%増）、営業利益20億8百万円（前年同期比41.3%増）、経常利益21億29百万円（前年同期比37.2%増）、当期純利益は13億44百万円（前年同期比45.3%増）となりました。

Q

業界ごとの製品の販売状況はどうでしたか？

A

CZシリーズに加え、テレビ用のEXEシリーズの拡販が進みました。

当社グループの品目別売上構成のうち、「薬品」の売上高は、84億86百万円（前年同期比15.4%増）となり、売上高全体に占める割合は93.7%（同、1.8ポイント増）となりました。このうち銅表面超粗化剤CZシリーズの売上は44億73百万円

（同、20.4%増）で、薬品売上高に占める割合は52.7%（同、2.2ポイント増）となりました。

これは、スマートフォンの中国向けが好調だったこと、サーバの出荷台数が増加したことから、これらに搭載されるパッケージ基板や高密度基板向け主力製品の拡販が進んだことが主な要因です。

「EXEシリーズ」は拡販が順調に進み、液晶テレビで半導体を搭載するCOF（Chip on Film）向けに配線を形成する薬品としてシェアを拡大しました。今後はさらに、パッケージ基板やフレキシブル基板、HDI基板向けで実績が出るよう取り組んでまいります。

Q

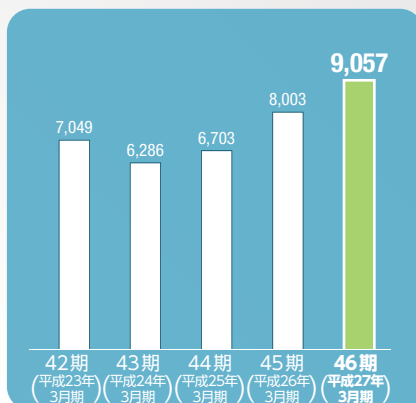
各市場での業績・対応状況はいかがでしたか？

A

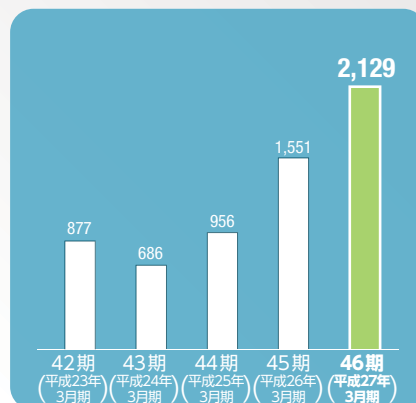
台湾・韓国などアジア全般が好調。欧州は自動車向け需要が堅調でした。

地域セグメント別の売上高は、日本では、汎用電子基板向けは減速傾向でしたが、スマートフォンやサーバ向けに用い

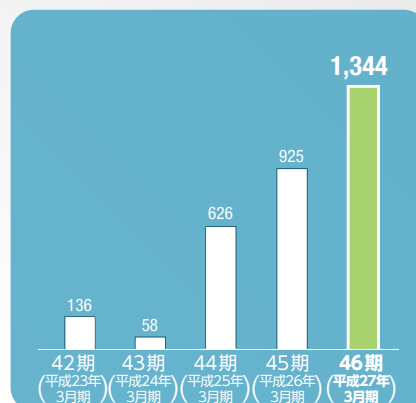
売上高(百万円)



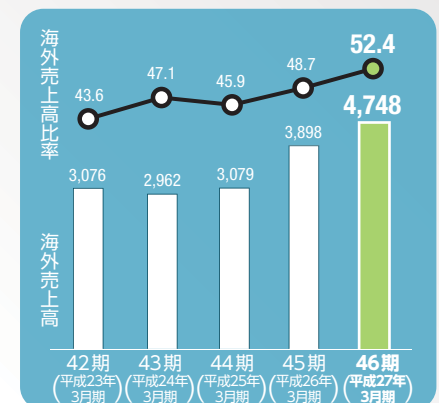
経常利益(百万円)



当期純利益(百万円)



海外売上高(百万円)/比率(%)



られる高密度・高多層電子基板製造用薬品は比較的好調に推移。また、日本から韓国向けへの販売もディスプレイやスマートフォン等のパッケージ基板製造用薬品の売上が増加した結果、47億16百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

台湾では、中国市場向けのスマートフォンやタブレットPC用パッケージ基板、液晶テレビ等のディスプレイ向けの薬品の売上が増加いたしましたが、第4四半期に減速傾向が見られました。その結果、18億66百万円（同、18.4%増）となりました。

香港・珠海では、汎用電子基板市場の一部で減速傾向があったものの、パッケージ基板製造用は好調に推移し、薬品の売上が増加した結果、8億1百万円（同、28.0%増）となりました。

蘇州では、既存顧客による薬品処理ライン増加により売上が増加した結果、10億7百万円（同、18.2%増）となりました。

欧州では、車載用基板向けの薬品売上および、電子基板用の検査機械装置の販売が好調に推移し、売上が増加した結果、6億64百万円（同、33.3%増）となりました。

また、地域別売上高（連結）に占める海外売上高比率は、52.4%（同、3.7ポイント増）となりました。

Q 今後の研究開発と事業方針について教えてください

A 電子基板以外の事業獲得と、ハイエンド領域の開発に注力します。

研究開発では、これまで蓄積した技術を駆使し、新しい分野で活躍できる技術確立に注力してまいります。たとえば、クラウドやビッグデータ処理関連の市場拡大に伴い、拡販が進んでいる高周波基板向けの「フラットボンド」は今後、移動体通信の基地局や自動車用センサーなどの用途に合わせて改良を進め、さらなる市場浸透を図る方針です。また、ニッケルやアルミ、ステンレス等の金属表面を粗化することでプラスチックとの密着を向上させる「アマルファ」の技術確立を着実に進め、引き続き自動車向けなどへの開拓に努めてまいります。

今後、信号・通信系の半導体や電子基板の高集積化は加速度的に進み、技術トレンドの潮目の時期を迎えると考えています。そこで2020年を目途に電子基板以外の事業獲得に注力するとともに、ハイエンドの技術領域を先取りするため積極的に開発投資を行う所存です。

Q 当期・次期の配当政策について教えてください

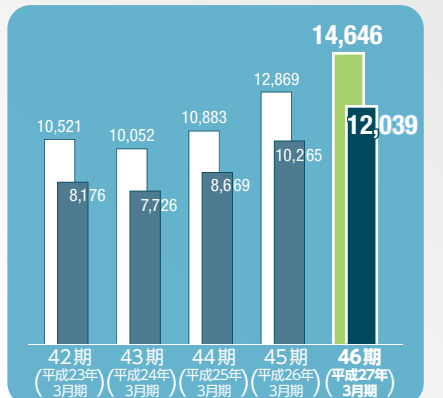
A 当期配当は1株当たり年間14円といたします。

当期配当につきましては、1株当たり期末配当金を8円とし、すでに実施済みの中間配当金6円と合わせて年間14円となります。次期配当につきましては、景気の先行きに不透明感がありますが、1株当たり中間配当金8円、期末配当金8円の年間16円を予定しております。

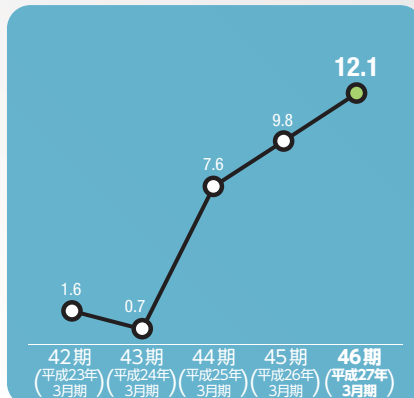
来期（47期）の連結業績

	平成27年 3月期	平成28年 3月期（予想）	増減
売上高(百万円)	9,057	9,420	4.0%増
営業利益(百万円)	2,008	2,150	7.0%増
経常利益(百万円)	2,129	2,200	3.3%増
当期純利益(百万円)	1,344	1,450	7.9%増

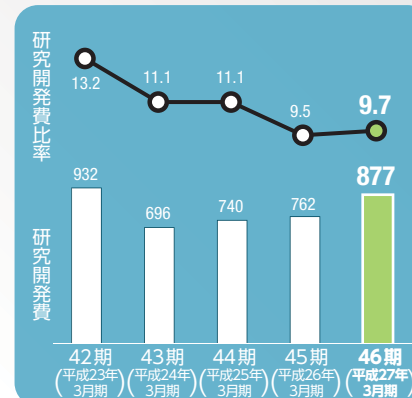
総資産(百万円)/純資産(百万円)



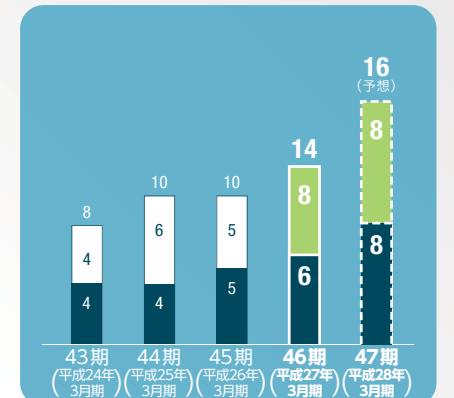
ROE(%)



研究開発費(百万円)/比率(%)



1株当たりの配当金(円)





新 事業所「尼崎事業所」の建設を決定。 今年10月に着工。

当社主力製品である銅表面処理剤の市場ニーズが拡大するなか、銅以外の金属表面処理剤の開発を進めてきた結果、電子基板以外にも当社の事業領域が広がりつつあります。一方、研究開発施設が手狭になったことや生産設備の老朽化のため研究開発・生産設備の更新が急がれる状況となっていました。これらを踏まえ、平成27年1月30日開催の取締役会にて、遊休資産となっていた社有地に「尼崎事業所」の建設を決議いたしました。今年10月着工、平成29年4月稼働開始を予定しています。これを機に研究開発・生産・営業・管理本部等を集約し、より効率のよい事業展開を進めます。



写真上下:「尼崎事業所」完成予想図
※ 今後施工上の都合等により変更となる場合があります。

女 性活躍推進に優れた 「なでしこ銘柄」に選定されました。

当社は今年3月、経済産業省が東京証券取引所と共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を選定・発表した「平成26年度『なでしこ銘柄』」40社のうちの社に選ばれました。

当社は「メックグループ行動憲章」において、「従業員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保し、ゆとりと豊かさを実現」することを目標としています。誰もが能力を存分に発揮できるように、国籍・性別・年齢・障がいの有無といった個々の違いを活かす環境整備の一環として、従業員の仕事と家庭との両立サポートを行ってきました。今後も引き続きダイバーシティの推進に取り組みます。



Quick Guide about MEC

図解!

メック早わかり

世界の市場特性に応じた製品づくりと拡販

東アジアでの電子基板の生産は、それぞれ市場特性が異なります。たとえば最大市場である中国は、高密度多層基板やミドルレンジの汎用電子基板が中心。一方、世界的シェアのスマートフォンや薄型テレビを生産する韓国はハイエンドなパッケージ基板が多数を占め、“世界のデバイス工場”として発展してきた台湾は、スマートフォンやタブレットPC向けパッケージ基板や高密度多層基板が伸長しています。日本市場は、当社にとって最先端プロセスを掌握し、新しい基板プロセスへ展開を図る市場として重視しています。当社はこれら各地域に製造・販売拠点を置き、それぞれの市場で強みを発揮する製品開発、拡販を進めています。

東アジアでの電子基板の市場特性

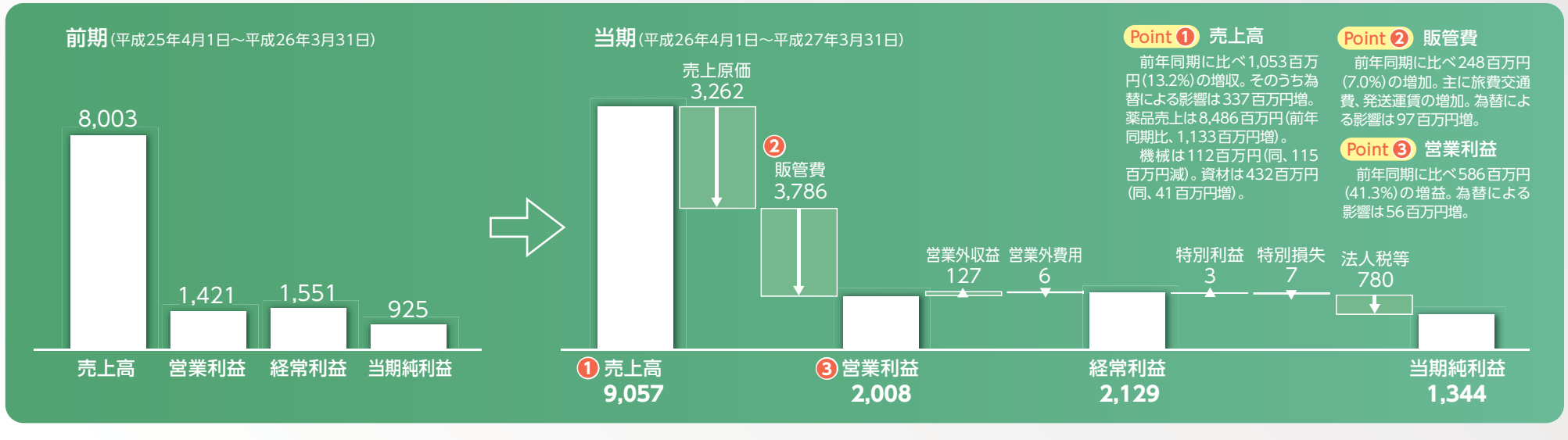


※1 高密度多層基板: 車載電子機器、スマートフォン、ウェアラブル など
※2 パッケージ基板: パソコン、スマートフォン、タブレットPC、薄型テレビ など



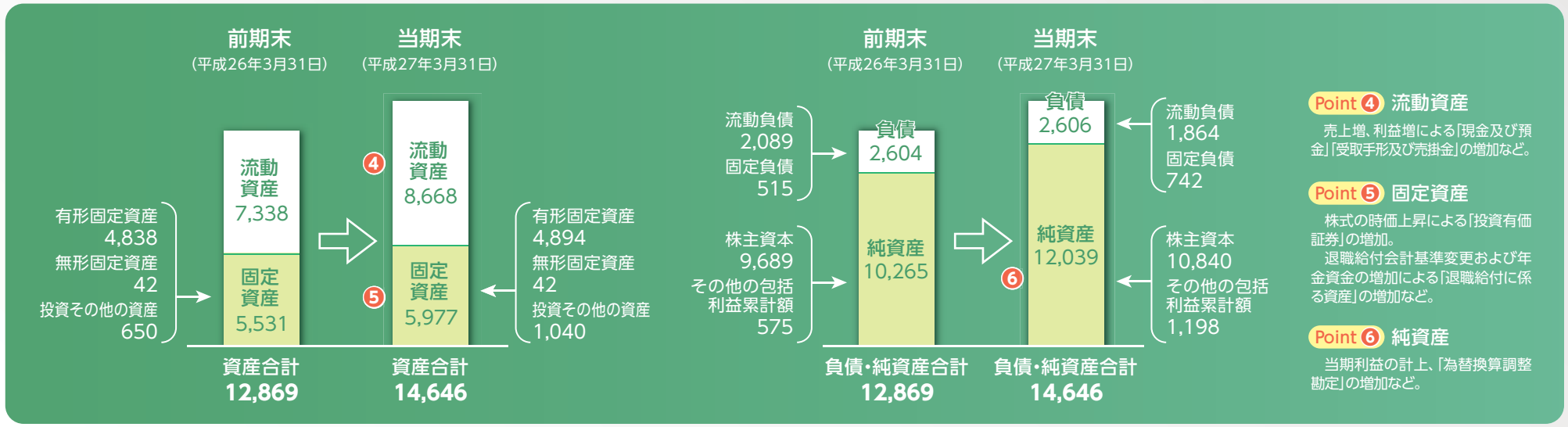
連結損益計算書の概要 (百万円)

100万円未満は切り捨て



連結貸借対照表の概要 (百万円)

100万円未満は切り捨て



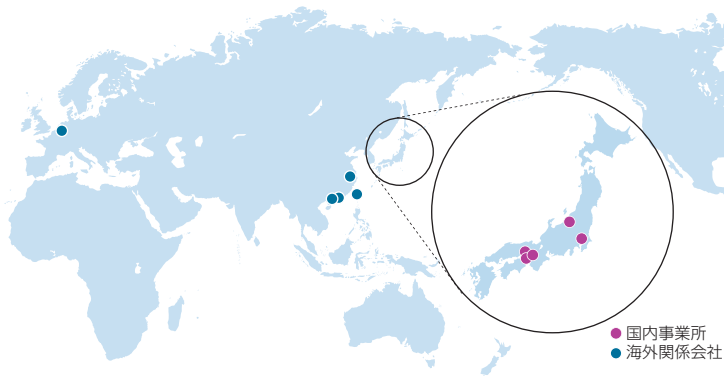
会社概要

商号 メック株式会社
 本社事務所所在地 兵庫県尼崎市昭和通三丁目95番地
 アマックスビル
 設立年月日 1969年(昭和44年)5月1日
 資本金 594,142,400円
 事業内容 電子基板・部品製造用薬品の製造販売
 および機械装置、各種資材の販売

取締役および監査役、執行役員 (平成27年6月19日現在)

代表取締役社長 前田 和夫
 取締役専務執行役員 長井 眞
 取締役常務執行役員 中川 登志子
 取締役(社外) 佐竹 隆幸
 取締役(社外) 西山 豊
 常勤監査役(社外) 前田 勝廣
 ※ 常勤監査役 松下 太郎
 監査役(社外) 田中 明子
 常務執行役員 北村 伸二
 ※ 執行役員 木田 哲郎
 ※ 執行役員 中村 幸子

※ 監査役は新任監査役、執行役員は新任執行役員です。



国内事業所

本 社
 〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通三丁目95番地 アマックスビル
 TEL. 06-6414-3451(代) FAX. 06-6414-3455

東京営業所
 〒190-0003 東京都立川市栄町六丁目1番1号 立飛ビル7号館7階
 TEL. 042-538-1080(代) FAX. 042-538-1090

長岡工場
 〒940-2045 新潟県長岡市西陵町221番地36
 TEL. 0258-47-2490(代) FAX. 0258-47-2493

西宮工場
 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜二丁目1番19号
 TEL. 0798-46-8588(代) FAX. 0798-46-8688

研究所
 〒660-0832 兵庫県尼崎市東初島町1番地
 TEL. 06-6401-8170(代) FAX. 06-6401-8172

海外拠点

MEC TAIWAN COMPANY LTD.
 No.3, Ziqiang 6th Rd., Zhongli Dist., Taoyuan City 320,
 Taiwan (R.O.C.)
 TEL. +886-3-434-3549 FAX. +886-3-434-5047

MEC EUROPE NV.
 Kaleweg 24-26, B-9030 Gent, Belgium
 TEL. +32-9-216-7272 FAX. +32-9-216-7270

MEC (HONG KONG) LTD.
 No.8, 12/F., Tower 3 China Hong Kong City,
 33 Canton Road,
 Tsimshatsui, Kowloon, Hong Kong
 TEL. +852-2690-2255 FAX. +852-2690-2262

MEC FINE CHEMICAL (ZHUHAI) LTD.
 530 An Ji East Road, Sanzao Town, Jinwan Qu,
 Zhuhai City, Guang Dong 519040, China
 TEL. +86-756-762-2328 FAX. +86-756-762-2628

MEC CHINA SPECIALTY PRODUCTS (SUZHOU) CO., LTD.
 31 Linjiang Road, Suzhou Industrial Park, Jiangsu 215121,
 China
 TEL. +86-512-6745-1990 FAX. +86-512-6745-1993

株主状況

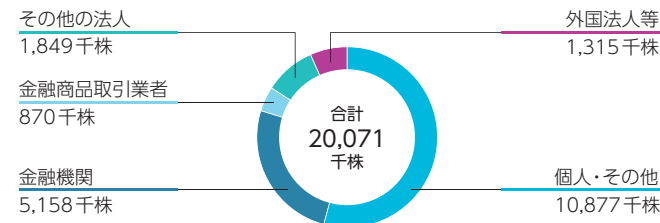
発行済株式総数 20,071,093株
 株主数 6,618名

大株主の状況

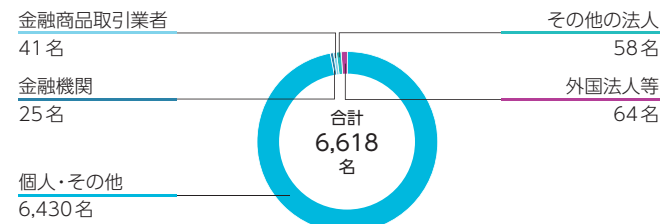
株主名	当社への出資状況	
	所有株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,781	8.87
株式会社マエダホールディングス	1,199	5.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,074	5.35
前田 耕作	1,005	5.00
野村信託銀行株式会社(投信口)	802	3.99
前田 和夫	716	3.56
CMBL S.A. RE MUTUAL FUNDS	498	2.48
メック取引先持株会	467	2.32
メック従業員持株会	345	1.72
腰高 修	335	1.66

株式分布状況

所有者別所有株式数



所有者別株主数



※ 「個人・その他」には自己名義株式(34株)を含んでおります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL. 0120-782-031 (通話料無料)
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL. 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	4971
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.mec-co.com/ir/denshi/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ニュースメール配信サービスのご案内

当社では、ホームページにニュースリリースや新しいコンテンツが掲載された際に、ご登録者のみなさまにそのタイトルとURLを電子メールにてお知らせするサービス(ニュースメール配信サービス)を行っています。

ご希望の株主さまには、こちらのサービスの送信先メールアドレス(携帯電話のメールアドレス不可)を、当社ホームページまたは、ディア・ネットサービスシステム(<http://www.dirnet.jp/>)から、簡単にご登録いただけます(無料)。

アンケートのお願い

当社では、株主のみなさまとのよりよいコミュニケーションを目指し、今後も業績情報の開示の充実に努めてまいりたいと考えております。

つきましては、この株主通信に対するご意見、ご感想をお聞かせいただきたくアンケートにご協力をお願いいたします。

ホームページのご紹介

当社の企業情報やIR情報をホームページに掲載しています。

また株主通信のバックナンバーも掲載しておりますので、是非ご覧ください。



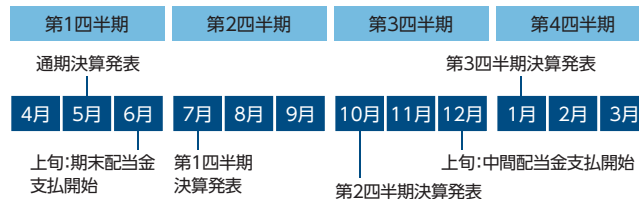
トップページ

IRトップページ

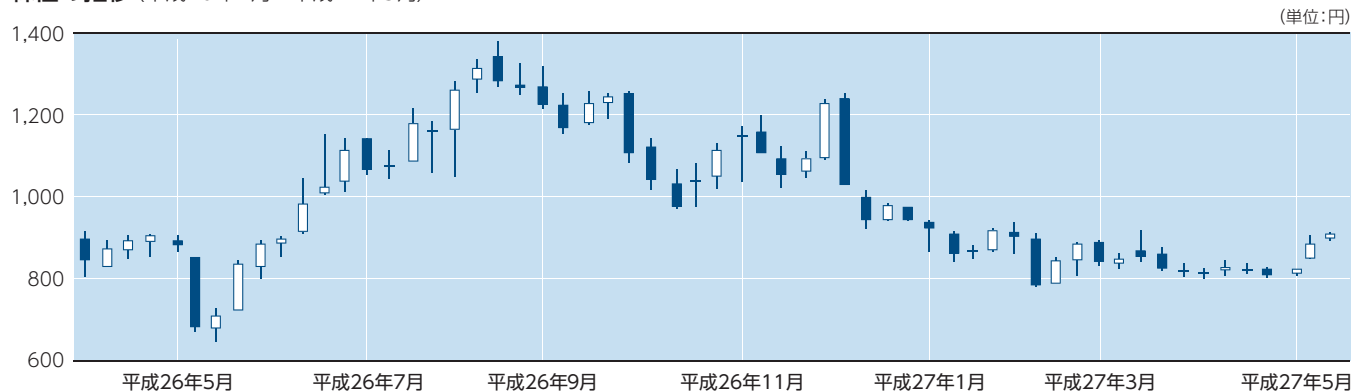
<http://www.mec-co.com/>

<http://www.mec-co.com/ir/>

IRカレンダー



株価の推移 (平成26年4月～平成27年5月)



【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行株式会社)ではお取り扱いできません。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。



メック株式会社

本社事務所/〒660-0881
兵庫県尼崎市昭和通三丁目95番地 アマックスビル
TEL. 06-6414-3451 (代) FAX. 06-6414-3455

URL <http://www.mec-co.com/>

